

平成 21 年度第 1 回募集 財団法人浜松市文化振興財団

はままつ文化サポート対象事業

種 別	B 平成 22 年度企画力コース		
実施団体名	NPO 法人はままつ子育てネットワークぴっぴ		
事業名	子ども芸術体験事業～アートの冒険・未来浜松～		
実施年月日	未定		
実施場所	浜松市内の公園・公共空間 公民館等	実施回数	2 日間 2 回
入場料	有料（保険代、材料費の一部負担として一家族につき 500 円）		
事業内容	“未来のはままつ”をテーマとして「感じる冒険」（加藤万也による室内ワークショップ）「つくる冒険」（嶋村宏による屋外共同制作）の二部構成とし、浜松市および周辺地域の子ども（主に就園児～小学生）、およびその保護者を対象に、現代美術作家による感覚体験ワークショップ、および現代美術作品の共同制作体験を開催。学校や美術館など特定の場を離れ、作家との直接の交流を介して自らが主体となった生の芸術体験による、自由な発想の解放や気づきの交流を通じ、親子や市民のコミュニケーションの場を創生する。 第一回ワークショップ「感じる冒険」（講師：加藤万也） 現代美術作家として国際的に活躍中である加藤万也の主導により、現代美術に不可欠な、既存の表現形態に囚われない柔軟な思考と表現を導き出すワークショップを行う。子どもを対象に、室内で二時間程度の実施。特別な道具もスキルも必要としない、興味深く短いプログラムを複数組み合わせた構成とする。最後は身近な材料を使って“未来のはままつ”の独創的なアイディアを子どもたちひとりひとりが表現する。 第二回ワークショップ「つくる冒険」（講師：嶋村寛） スペインで 10 年間にわたって壁画作家として活躍した実績があり、自らが幼児の父として子どもと一緒に壁画制作経験もある嶋村寛の主導により、複数の家族参加による壁画（Mulo ムロ=スペイン語）の制作を行う。共通のテーマ“未来のはままつ”のもとに、最初は各家族単位で制作し、のちに画面を合わせて個々の絵をつなげてゆき、全体としてひとつのイメージが立ち現われる体験を共有する。屋外の広い空間で制作し、完成した壁画を全員で鑑賞したのち、分解して参加者が持ち帰り保管するものとする。		
ワークショップ等 その他の活動			
事業費総額	1,024,000 円		
助成金額	1,000,000 円		